

暮らしは、オール電化が理想です。

オール電化の新生活体験を、これまでいろいろな方々にしていただきましたが、このシリーズも、今回が最終回。オール電化を実際に生活体験なさっているミセスの方々にも『エレトピア』を見ていただき、お話しをうかがいました。

高崎ひろみ

主婦、A型。魚座。練馬在住。耳鼻咽喉科の医院である御自宅は、オール電化。御主人と海外へ出かけ、ルアー釣りを楽しむのが趣味。38歳。

ハギンス奈々子

主婦、O型。蟹座。厚木市在住。脚本家・ジェームス三木の長女。御主人の母国アメリカでオール電化の生活を体験。26歳。

田中郁子

主婦、A型。獅子座。世田谷在住。7歳のお嬢さんのママ。来年(87年)3月には、ふたり目のお子さんが誕生予定です。御主人の仕事の関係で、3年近くをアメリカで過ごし、その期間に、オール電化の生活を過ごした。33歳。



『エレトピアII』のリビングルームは、ヒートポンプ式の床暖房が入っています。ポカポカとした室内で、おしゃべりに花を咲かせる出席者のみなさん。

高崎 電気機器の進歩って、めざましいですね。ウチをオール電化にした頃にはなかったものが、ここにはいろいろと揃っていて……。早まったかしら。(笑)

田中 オール電化には、いつなさったんですか？

高崎 今から三年前ですね。ハギンス この『エレトピア』を見て、付けたと思ったものがありますか？

高崎 キッチンに付いている、多機能レンジが欲しいわ。コンボートタイプだから、料理に合わせてクッキングヒーターや電気グリルを取り換えて使うことが出来るんですもの。こういうレンジがあれば、料理作りも、もっと楽しくなりそうです。

田中 オール電化のキッチンって、汚れにくく掃除がラクですよ。

ハギンス アメリカの主婦はキッチンをピッカピカしておくのが好きだから、それで、どこも電化されてるのかな。

田中 オープンなんかも上手に使いこなして料理をするから、いちだんと汚れが少なくて済むんですよ。私もアメリカでオープン料理はすっかりマスターしちゃいました。

ハギンス 私も4年ぐらいアメリカにいた時に、オール電化で暮らしていました。慣れると実に快適なんですよ。

田中 ええ。安全であることもうれしいですね。アメリカでは、夜は夫婦揃って出掛けることが多いんです。ちゃあんと大人が生活をエンジョイ出来るシステムになってますでしょう。留守中子供だけでも、電気なら安心なんですよ。

高崎 家事をテキパキと済ませて夜は御主人と観劇したり、お食事したりは、ぜひ欧米に見習いたいわ。(笑) そういう時にも、出来る限りの家事は有能な電化システムにおまかせしちゃって。いいですよ。ええ、そういう生活。

田中 日本に帰って来たら、そういう楽しみが減っちゃいました。日本ではまだまだそういう風にはいきませんね。

高崎 もともと、我が家でもオール電化にしたのは、安全なことが最大の理由だったんですよ。母と同居してますから。田中 小さな子供や、お年寄りがいる家庭では、安全面が一番気になりますよ。

高崎 空気がクリーンに保てますし、見た目もスマートだから、そういう意味の快適さが手に入れられるってこともうれしいですよ。

ハギンス そういう見た目のスマートさは、生活するうえで、見逃せないポイントですよ。私は『エレトピア』のユーティリティにあった全自動洗濯・乾燥機が今一番欲しいわ。ああいうタイプを、欧米ではダイニングルームとか、キッチンに組み込んで、お洗濯してるんです。家事って意識を持たないで、楽しんで洗濯出来ますよね。家族とコミュニケーションしながら、パツパツと、洗い物しちゃうひとときを持つてるといのは、素敵な生活だと思わうわ。ウチの母は、すでにこのタイプを使っていますけど。

田中 あ、ジェームス三木さんのお宅でその洗濯機を、ね。

ハギンス はい。両親が住んでいる青山のマンションも、オール電化なんです。